



榎本 市工連会長

林 横浜市長

梶村 横浜市議会議長



ご来賓の皆様



加藤 横浜市議会副議長

加藤 市工連副会長

市工連新年賀詞交歓会
平成29年1月11日 於:ホテル横浜



よこはま市工連



NO. 75

発刊日:平成29年1月31日
編集・発行:一般社団法人横浜市工業会連合会
〒231-0023
横浜市中区山下町2番地
産業貿易センタービル2階
TEL.045-671-7051
FAX.045-671-7321
URL:<http://www.y-shikouren.or.jp/>



新年のごあいさつ

(一社)横浜市工業会連合会

会長 榎本 英雄



平成29年の年頭に当たり謹んでご挨拶を申し上げます。

戦後の電気事業の分割民営化の基礎を築き電力の鬼といわれた松永安左エ門の言葉に『経営難というのは意気地なしの代名詞である』という荒っぽい言葉がありますが私はその気概と気迫には感嘆せざるをえません。

昨年は世界的には大激動の年でした。英国のEU離脱からフィリピンのドゥテルテ大統領やトランプ大統領の誕生など予測のできない時代に入ったことを認識させられました。

経済面では日銀のマイナス金利政策や中国経済の減速などでわれわれの経営も先が読めない不透明感が漂う昨今です。

こうした中、製造業の国内回帰が始まっていると言われていますがそれも大きな壁があるようです。人口減少、少子化による人材不足がさらに顕著になりながらも価格の値上げは難しく、コスト削減のためにはロボット技術やIoTなどを駆使して一層の生産性の向上につとめていかねばなりません。

労務面でも過剰残業が大きくとりあげられました。また高齢者雇用や女性の社会進出化、コンプライアンスの強化が必須になりその対応が中小企業にも求められてきています。

市工連でも昨年は新たに新入社員のフォローアップ研修の実施や年二回の情報交換会を開催し多くの会員が参加しました。人が集うということは情報が飛び交うということでありアンテナを高くあげて受信感度を良好にしておけば我々の仕事にもつながっていきます。

今年も市工連としましてはこれら諸問題に対応し更なる活性化をすべく一層の努力をしますのでご協力をよろしくお願いいたします。



平成29年の年頭にあって

横浜市長 林 文子



あけましておめでとうございます。皆様が新たな年を迎えられましたことを、心よりお喜び申し上げます。

今年3月に「全国都市緑化よこはまフェア」、5月に「第50回アジア開発銀行年次総会」が開催されます。いずれも国の内外から多くの方々をお迎えする機会であり、横浜市の都市づくり、国際協力、女性の活躍支援等の取組を世界に発信していきます。

また今年、「横浜市中期4か年計画2014～2017」の総仕上げの年です。中小企業や商店街の皆様への支援、ライフイノベーションなど成長分野の育成、更なる企業誘致にも取り組み、目標の達成に全力を注ぎます。

昨年11月には、ラグビーワールドカップ2019、東京2020オリンピック・パラリンピックに向けた推進委員会を設立し、「オール横浜」での準備体制を整えました。横浜に大きな注目が集まる、かつてない2年間とその先を見据え、横浜を飛躍させていくため、今年も皆様とともに取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

目次

平成29年新年のごあいさつ	2	地域工業会だより磯子事業会	13
地域工業会新年のごあいさつ	3	〃 金沢区工業団体連絡会	14
地域工業会だより鶴見区工業会	7	〃 (一社) 横浜北工業会	16
〃 神奈川工業会	8	〃 戸塚泉栄工業会	17
〃 みなと工業会	9	横浜青年経営者会だより	18
〃 南事業会	10	市工連会員情報交換会を開催	19
〃 港南区工業会	11	新入社員等若手社員のフォローアップ研修会を開催	20
〃 横浜西部工業会	12	市工連「平成29年度新入社員合同研修会」のご案内	21



平成29年

地域工業会 新年のごあいさつ



謹 賀 新 年
平成29年が皆様にとりまして一層のご発展の年となりますよう、心からご祈念申し上げます。

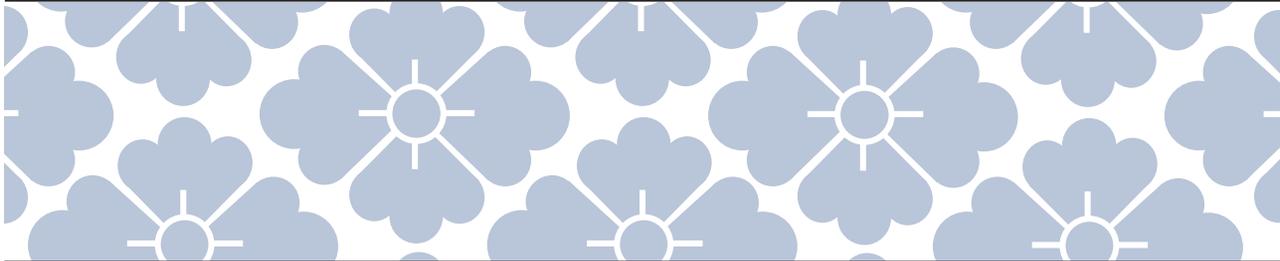
鶴見区工業会

会 長 寺嶋 之朗 (プリンス電機㈱)

副 会 長 和田 晃 (東洋電装㈱)	副 会 長 松尾 文明 (㈱松尾工務店)
副 会 長 坂本 宏夫 (三栄工機㈱)	副 会 長 尾形 博樹 (鹿島建設㈱横浜支店)
副 会 長 勝間田 達広 (キリンビール㈱横浜工場)	副 会 長 神田 知幸 (旭硝子㈱京浜工場)
会 計 理 事 藤家 美奈子 (東京電力パワーグリッド㈱鶴見支社)	
理事相談役 奈木 健二 (㈱NAGI)	理事相談役 石川 建治 (㈱イシカワ)



〒230-0051 横浜市鶴見区中央1-29-1 横浜銀行鶴見支店3階 TEL・FAX (045) 504-2522
 ホームページ [鶴見区工業会](#) E-mail: tsu-kou@kind.ocn.ne.jp



謹んで新年のご挨拶を申し上げます



神奈川工業会

会 長 小菅 光良 久保機工 (株)

神奈川工業会は会員のメリットを追求してまいります。本年もよろしくお願ひします。

副 会 長 福永 幸治 (昭和電工㈱横浜事業所)	副 会 長 田中 修 (メルビック電工㈱)
副 会 長 岩澤 敏治 (㈱メディカルパワー)	副 会 長 桐ヶ谷 修幸 (㈱桐ヶ谷工業所)

〒221-0002 横浜市神奈川区大口通130-1 横浜信用金庫大口支店3階 TEL.045-401-4324
 ホームページ [神奈川工業会](#) E-mail: kdfycia@nifty.com

本年も宜しくお願い致します



みなと工業会

会 長 加藤 卓郎 (株)加藤組鉄工所

相談役 佐々木 俊 輔 (株)佐々木鉄工所
副会長 山 木 健 一 (株)岡村製作所本社
副会長 関 曙 慶 曙建設(株)
副会長 中 村 正 親 豊正工業(株)

副会長 早 坂 貴 則 古河電気工業(株) 横浜事業所
副会長 井 上 芳 雄 古河電工パワーシステムズ(株)
副会長 永 澤 実 日産自動車(株)
会計理事 加 藤 勝 久 ヤシマ食品(株) 横浜本社

〒231-0015 横浜市中区尾上町2-17 アネックスビル8F TEL&FAX 045-651-7462

ホームページ

みなと工業会

検索



E-mail:minato-k@helen.ocn.ne.jp

新年あけましておめでとうございます



南事業会

会 長 斎藤 隆正 (株)ワイシー・ドキュメント

副 会 長 横山 敦子 (株)カンザイ
副 会 長 島田 秀世 (有)旅館松島
副 会 長 平岡 久雄 (株)平岡電機工事
副 会 長 山中 清孝 千歳自動車工業(株)

会 計 理 事 橋本 祐二 日本濾水機工業(株)
監 事 佐々木 哲夫 佐々木哲夫税理士事務所
監 事 石田 猛 神中工業(株)

〒232-0014 横浜市南区吉野町3-7 横浜信用金庫吉野町支店内 TEL.045-844-7778

ホームページ

南事業会

検索



E-mail:minami-k@mbi.nifty.com

新年あけましておめでとうございます



港南区工業会

会 長 稲村 直之 有限会社稲村建具

副 会 長 鈴木 清 港南テクニクス(株)
副 会 長 高梨 徳 (有)高梨鉄工所
副 会 長 高井 軍造 (株)ニッシン電子
副 会 長 江藤 忠勝 (有)龍昇堂
副会長・会計 平野 裕之 (株)平野製作所

総 務 部 長 成澤 宏 清水橋クリニック
コミュニティ部長 達知 剛志 (株)ブレスビット
広報情報部長 齋藤 保 (株)イータウン
渉 外 部 長 岩谷 憲和 (有)一建テック

ホームページ

港南区工業会

検索



E-mail:jimu@konan-k-it.jp

地域産業の連携と地域社会の連携をめざす

横浜西部工業会

会 長 遠藤 昇 横浜ステンレス工業 (株)



副 会 長 栗原 敏郎 (株)大協製作所
副 会 長 堀越 誠 (株)トノックス
副 会 長 長谷部 幸博 関東興業(株)
副 会 長 井上 博海 恵積興業(株)

副 会 長 寺井 享 寺井印刷工業(株)
副 会 長 原 信吾 日鉄工営(株)
監 事 川口 エリカ 神奈川農産工業(株)
監 事 工藤 樹 通信設備(株)

〒241-0022 横浜市旭区鶴ヶ峰2-19-1 横浜信用金庫鶴ヶ峰支店内 電話/FAX:045-371-6571

ホームページ [横浜西部工業会](#)



E-mail: seibu.kougyokai@arion.ocn.ne.jp

新年あけましておめでとうございます

磯子事業会

会 長 長谷川 浩正 日興テクノス (株)



副 会 長 長尾 浩二 (株)IHI横浜営業所
副 会 長 安藤 主一 JXエネルギー(株)根岸製油所
副 会 長 筧 伸嗣 日清オイリオグループ(株)
横浜磯子事業場

会 計 福久 正毅 新興プランテック(株)
監 事 遠藤 勝彦 高栄企業(株)
監 事 小野 裕和 リバースチール(株)

〒235-0016 横浜市磯子区磯子3-5-1

(磯子区役所内 3F)

TEL. 045-751-4014 FAX. 045-751-4051

お問合せ

<http://www.isogo-jigyokai.jp>

E-mail: info@isogo-jigyokai.jp

新年あけましておめでとうございます

金沢区工業団体連絡会



市工連理事

会 長 松村 洋一 協立金属工業(株) 代表取締役
副 会 長 榎本 英雄 海洋電子工業(株) 代表取締役
副 会 長 松尾 光雄 (株)丸十パーカリーシャルン 取締役会長
副 会 長 沼田 昭司 (株)沼田商会 代表取締役



会長

所在地: 横浜市金沢区福浦1-5-2 TEL:045-781-1131 FAX:045-781-1136



新年あけましておめでとうございます

一般社団法人横浜北工業会

会 長 秋本 順生 ニッパ (株)



副 会 長 金本 光雄 (株)万倉商事
 副 会 長 佐藤 公悦 (株)トーレック
 副 会 長 加藤 豊 第一カーボン(株)

副 会 長 平良 重男 東京プロト(株)
 副 会 長 安永 平雄 一幸電子工業(株)

〒226-0011 横浜市緑区中山町324番地 なかやまラブリール会館2階

TEL.045-929-5757 FAX.045-929-5858

ホームページ

横浜北工業会

検索



E-mail:y-kitako@arion.ocn.ne.jp

新年あけましておめでとうございます

戸塚泉栄工業会

会 長 黒田 憲一 大洋建設 (株)



副 会 長 田中 宏和 日本自働精機(株)
 副 会 長 伊藤 知之 日本貿易印刷(株)
 常 務 理 事 石井 哲哉 阿蘇工業(株)

常 務 理 事 金子 一彦 三宝精機工業(株)
 監 事 橋本 武始 三池工業(株)
 監 事 野崎 信春 かがつ(株)横浜工場

〒244-0003 戸塚区戸塚町4711-1 オセアン矢沢ビル303

TEL.045-864-3716 FAX.045-864-3716

ホームページ

戸塚泉栄工業会

検索



E-mail:totuka-se@apricot.ocn.ne.jp

新年あけましておめでとうございます

横浜青年経営者会

会 長 近藤 芳正 (株)ミカワ精機



副 会 長 山崎 一 (株)山喜
 副 会 長 黒岩 勉 (株)羽後鍍金
 副 会 長 岩谷 憲和 (有)一建テック
 会 計 河上 洋平 (株)中越工業

会 計 廣井 邦光 (株)魚のぶ
 監 査 藤澤 秀行 (株)ニッター
 監 査 田島 圭一 (株)田島精研

電話/FAX 045-671-7051/045-671-7321(市工連事務局内)

ホームページ

横浜青年経営者会

検索





鶴見区工業会

(鶴見区)

第34回ボウリング大会の開催

10月7(金)、川崎グラウンドボウルを会場に34回目となる恒例のボウリング大会を開催。当日は17社23チーム(1チーム3人)のほか応援・お手伝いを含め総勢76人の参加があり、2ゲームの熱戦の結果、(株)ユー・アール・ディーAチームが東洋製罐(株)横浜工場チームの6連覇を阻止し、初優勝を飾りました。



〔初優勝の(株)ユー・アール・ディーAチーム〕

平成28年度 日帰り研修の実施 ～3か所を見学～

11月9日(水)、参加者41人で平成28年度の日帰り研修を実施。当日は日産自動車(株)横浜工場のご協力によって配車していただいた大型バスに乗車、1日をかけ次の3か所を見学しました。

①「開通前の首都高・横浜北線の見学」



〔横浜港北ジャンクション付近で記念撮影〕



〔トンネル内〕

②「日産自動車(株)横浜工場でGT-R組み立てラインの見学」



〔クリーンルームの外でGT-Rを囲みAグループ記念撮影〕

③「リニューアル後の麒麟ビール横浜工場の見学」



〔麒麟ビールのロゴマーク前で記念撮影〕

第1地区・第3地区 合同地区懇親会の開催

11月22日(火)、麒麟ビール(株)横浜工場内「スプリングバレー プルワリー横浜」を会場に「第1地区・第3地区 合同地区懇談会」が参加者25人で開催されました。二地区合同での開催は今回が初めてとなりますが、参加者は席を移動しながらお互いに挨拶や名刺交換、会話も弾むなど和気あいあい賑やかな雰囲気の中で所属地区を超え交流が行われました。





神奈川工業会

(神奈川区)

〈JFEスチール見学会〉

5月13日(金)JFEスチール(株)東日本製鉄所の京浜地区へ。バスで構内を巡り、広大な原料置場やタイミング良く溶鉱炉からの出銑、真っ赤な鉄塊が往復する圧延行程等、巨大な設備で生産される「鉄製品」の圧倒的なスケール満載の見学会となりました。

〈神奈川県警察本部見学会〉

7月15日(金)土砂降りが運良く小止みになった時に、集合出来て、神奈川県警察本部の見学会を実施。

見学コースの最初は最上階近くにある円形ラウンジで、横浜の中心街の全周を、続いて県内の110番通報を集中対応する通信指令室、道路管制室の説明を受け、最後に1階の資料館を見学し、県民を守る警備施設や状況を勉強いたしました。

〈暑気払をビアポート貸切で開催〉

8月26日(金)キリンビアポートで暑気払を開催、酷暑が続く中、84名もの御参加を頂き、急遽抽選の賞品を大幅に増やして赤字決算体制で臨みました。団体用会場が貸切りになって、バーベキュー食べ放題を会員同志で交流、社員の方々と終盤まで大盛り上がり等、皆様楽しんでいただけたようでした。

〈研修・講演会〉

- (1) 横浜市予算説明会
(経済局、都市整備局、建築局) 4月19日
- (2) 改正派遣法施工1周年講習会
神奈川労働局 5月24日
- (3) IoT研修会
横浜市経済局ものづくり支援課 7月29日
- (4) 横浜の臨海部のまちづくり講演意見交換会
藤代哲夫市会議員 9月12日
横浜市の臨海部を中心とした計画のお話頂き、質疑応答となり、地元の再開発が話題に。
- (5) 神奈川区のまちづくり講演意見交換会
小松範昭市会議員 11月14日
神奈川区のまちづくり、特に道路、鉄道新線、

生活道路関連の御講演を頂き、活発な質疑が行われました。

上記(4)、(5)は市職員説明とは切り口も違い、ざっくりばらんな状況等を説明を頂いて奥歯がすっきり？

(6) 最新就業規則作成研修会

(公財)国際人材育成機構 理事、社会保険労務士 人事・労務コンサルタント 藤川行江先生

11月8日・17日の午後から2回にわたり、めまぐるしく変わる労働法制に企業の就業規則が適合出来るようにと、元北労基署署長等を歴任された藤川行江先生に講習会をお願いいたしました。現場体験があるだけに説得力があり、参加した会員から「流石に現場を熟知されているだけに違う。」と賛辞を頂きました。



〈神奈川工業会ゴルフ会〉

3回開催いたしました。本年は毎回、市工連榎本会長に御参加いただきまして感謝申し上げます。





みなと工業会

(西区・中区)

平成 28 年度事業ダイジェスト

[平成 28 年の朝食会] (282 回～ 291 回)

第 282 回 2 月 16 日 (火) 45 名

「最近の金融経済状況」日銀横浜支店長 岩崎 淳氏

第 283 回 3 月 15 日 (火) 31 名

「出席経営者間の意見・情報交換」

第 284 回 4 月 19 日 (火) 40 名

「平成 28 年度市予算の特徴と経済局重点施策」

経済局ものづくり支援課長 近藤 健彦氏他

「横浜企業経営支援財団の企業支援策について」

(財)横浜企業経営支援財団理事長 牧野 孝一氏

第 285 回 5 月 17 日 (火) 40 名

「成熟社会の住宅と不動産」

～震災、杭偽装から空家対策問題まで～

日経 BP インフラ総合研究所長執行役員 安達 功氏

[講師の方々]

(284回) (285回) (289回) (290回) (291回)



第 286 回 6 月 21 日 (火) 51 名

「出席経営者間の意見・情報交換」

第 287 回 7 月 19 日 (火) 45 名

「インバウンド効果もたらすビジネスチャンス」

IDEANNEX CO.,LTD 代表 幸村 燕氏

「IoT等の技術を活用した新しいものづくり」

経済局ものづくり支援課係長 山本 登氏

第 288 回 9 月 20 日 (火) 40 名

「熊本県益城町～避難所運営支援～」について

県災害対策課応急対策グループ 副主幹 濱田 紀之氏

第 289 回 10 月 18 日 (火) 37 名

「脳の指向性を知り信頼関係構築に結び付けよう」

(株)イーアンドシーエスサポート代表取締役 掛川 幸子氏

第 290 回 11 月 15 日 (火) 43 名

「シリコンバレーの現状と日本企業の

取り組みの可能性について」

漆間総合法律事務所 弁護士 吉澤 尚氏

第 291 回 12 月 20 日 (火) 37 名

「心臓病の予防と治療～心臓病にならないために～」

横浜市立大学医学部准教授 石上 友章氏



[異業種交流サロン] (104 回～ 113 回) 12 名

7月20日 (木) (株)キョウワハーツを見学、坂本 悟社長より、新製品開発の苦労話などを伺いました。



[納涼事業] 7 月 28 日 (木) 41 名

「講演とバイオリンの夕べ」を開催。経営者でもある尾形圭照尼僧をゲストに「経営者として尼僧として」と題して講演頂き仏教の世界を再認識。小笠原伸子氏によるプロのバイオリン演奏を堪能しました。



[見学会] 10 月 6 日 (木) 24 名

(株)IHI横浜工場及び当会会員の(株)アイネットデータセンターを見学しました。



[経済局との意見交換] 8 月 29 日 (月) 11 名

当会より政策部員を中心に出席、中小企業振興策など 6 項目を提言し意見交換をしました。



[経営者セミナー&忘年会] 12 月 8 日 (木) 74 名

今話題の、小泉元総理の元妻、宮本佳代子氏をゲストに「唯一 無二 宮本佳代子流生き方」と題して講演頂き、講演後忘年会で一年を締めくくりました。





南事業会

(南区)

《西の市出火防止キャンペーン》

横浜市消防局南消防署（署長太田孝様）より参加協力要請もあり、10月10日、11日の二日に亘り出火防止キャンペーンが横浜弘明寺商店街、及び区内真金町の「金刀比羅大鷲神社」周辺で行われ、当会の齋藤会長を初め役員が消防署・消防団・予防協会・町内家庭防災員の皆様方と一緒にのぼり旗を先頭に啓発品を配布しながら、西の市で440店の露店が並び人出で賑やかな路地を練り歩きました。

南消防署さんよりのお誘いではありますが、近時は消防署の予防協会の会員と当事業会の共通する会員も数多くおり、交流のパイプが太くなりつつあります。当事業会のモットー地元南区に貢献する事業会の実現の為に、行政・消防・警察と協力関係を構築するには絶好の機会と捉えて参加協力しております。

南事業会に改称して一年あまり、四人の副会長を総務・企画・組織・広報の各委員会の担当として、配置し各委員会委員長、副委員長と協力し、委員会活動の活性化図っております、実績面でその効果が徐々に出てきています。具体的には新会員の増強、各種セミナーの開催、事業会ニュースの年4回の発行等・前年度とは大きく違ってきています。今後の活動に注目下さい。



《第4回経営者セミナー開催》

11月16日経営者セミナーをj:com会議室にて開催致しました。講師に佐藤裕弁護士を迎え、「弁護士の賢い付き合い教えます」お話を頂きました。弁護士の業務内容、報酬等を分かりやすく説明され、交渉や裁判対応に依頼する時は決して嘘を付かない、不利なことでも正直に云い、弁護士にヤル気出させることが肝要と本音ベースの内容で、受講者も熱心に聞き入っておりました。講演時間90分、参加者25名でした。

経営者セミナーは不定期な開催ですが、過去には会員会社の代表者が講師となり、自社で取り扱っている商品に関連した分野の講演でしたが今回は初めての試みで外部の弁護士先生を講師にお願い致しました。





港南区工業会

(港南区)

「渉外部・若手会」

皆様こんにちは。港南区工業会渉外部長の岩谷です。当会にて年度当初より現在に至り実施致しました渉外部並びに若手会担当の行事を紙面をお借りしましてご紹介させていただきます。まず、例年行事でございます若手会企画のバーベキュー大会を8月の最終土曜日に開催致しました。こちらについてはここ数年、横浜市の委託施設であるバーベキューサイトを利用させて頂いておりましたが、今回は京急上大岡ビルの屋上に設置されたバーベキュー施設を利用致しました。当日は若干強めの雨でイベント日和とはなりませんでしたが、ご参加の皆さんそれぞれに楽しんで頂いていた様に思えます。また、今年度も南事業会の皆さんにご参加頂き交流を深めさせて頂きました。続いて、渉外部事業をご紹介させていただきますが、第一回としましては港南区役所地域振興課様との対話会を9月の最終金曜日に開催しています。この事業は今回が初めての企画でして、当会が市工連を拠り所として横浜市本庁各部局との連絡交流関係はあるものの、その所在地である港南区行政機関に対しても同様の関係を深めるべきであるという意識にて実施した企画です。開催後の所感としては、第一回という事もありお互いに手探り状態の所も見受けられたものの次回へ繋げるべく双方機関の距離を縮める成果を得られたと認識しております。次に、当会内二年に一度実施しております研修旅行を10月第一日月曜日に開催致しました。旅先は長野県上田市周辺にて、今年の大河ドラマで採用されました、真田一族に纏わる歴史を学び、地域産業やその特産品など、一つ見識を深める事が出来ました。また、12月の第1水曜日には、港南消防署予防課長様をお招きして、横浜市と港南区の防災体制講演会を開催し、同日引き続いて忘年会を開催しております。年内の行事はこれにて終了となりますが、年明け及び次年度に向かい、更に計画を重ね事業を計画して参ります。近隣工業会の皆様にも適時ご案内申し上げますので、その節はご参加・ご見学等どんな形でも



ご一緒頂ければ幸いです。

(岩谷 憲和)



「和道」

今年度より新たに始まった活動です。記念すべき第一回は、8月18日に行われました。当会元事務局長の川端氏が講師を務め、「書道」の基本から教えていただきました。先ず冒頭に文字を楽しむこととPPGを心がけて下さいとのお話がありました。PPGとは、P:両足をベッタン、P:背筋をピン、G:机とお腹の間はゲーひとつ、ということだそうです。小筆を使い各々が集中して取り組み、会場は凜とした雰囲気になりました。好評につき、第二回が10月20日に「年賀状を書こう」をテーマに楽しく行われました。今後シリーズ化していくものと思われま



「こうなん子どもゆめワールド」

11月5日(土)に開催されました。港南区で開催されるものとしては最大です。今年は天候に恵まれ人出が多く感じました。当会は、やきとり・ゆで卵・ポテトの販売を担当し完売。ここ数年当会がより地域密着を目指して行く中で、この催しの目玉の一つである「餅つき」の餅をつく係を大部分担当することになりました。港南区工業会の地域への知名度も上がってきているものと思います。(成澤 宏)





横浜西部工業会

(保土ヶ谷区・旭区・瀬谷区)

平成 28 年後半に実施した事業をご紹介します。

「横浜中小企業つながるものづくり推進事業」 セミナーを開催

「モノ」(機器)がインターネットに繋がり、企業と社会のあり方を一変させるというIoT (Internet of Things) の市場規模は急速に成長しています。

7月13日(水)、JA横浜二俣川支店会議室で世界最大級といわれるドイツ「ハノーバーメッセ」にIoT技術の活用事例などを視察に行かれた横浜市経済局ものづくり支援課 山本登担当係長からご報告いただきました。生産性向上・コスト削減・人手不足の解消等を目指すIoT活用について、今後の展開が注目されるところです。

施設見学セミナーを開催



9月15日(木)、横浜みなと博物館・帆船日本丸・柳原良平作品展の見学会を実施しました。日本丸帆船内をつぶさに見学した後、博物館では巨大マップで横浜の街をご説明いた

だき横浜港150年の歴史を学ぶ貴重な体験となりました。柳原良平作品展では、多彩な作品の数々に感銘を受けました。知らなかった横浜の魅力に触れることができた有意義な見学会でした。見学会終了後は、暑気払いを兼ねた懇親会を行いました。

生命保険の知識を学ぶセミナーを開催

横浜商工会議所西部支部との共催で、経営者セミナーを9月28日(水)、JA横浜二俣川支店会議室において開催しました。ファイナンシャルプランナー佐藤博信氏に身近な保険から法人契約の保険までわかり易くご説明いただき、中身の濃い講義となりました。

親睦研修旅行を実施

11月10日(木)、「あしがら乳業工場」(足柄上郡中井町)の見学(タカナシ乳業(株)グループ)、及び三島スカイウォークと楽寿園菊まつりとを訪ねるバス旅行を実施しました。

「あしがら乳業工場」では、金太郎マークのパック牛乳などをいただき製造機械の説明を受けました。マスコット金太郎との写真は思い出の一枚です。



三島スカイウォークは全長400m、歩行者専用としては日本一長い吊橋で、その眺望は絶景でした。楽寿園では菊の花々に癒され会員間の親睦が深まる楽しい旅行となりました。



健康管理セミナーを開催

12月7日(水)、JA横浜二俣川支店会議室で日本成人病予防協会参与 前山雄次氏から「生活習慣病とどう向き合うべきか」をテーマに、将来の健康を左右する生活習慣病の特徴と予防・治療法について興味深いお話を伺いました。

健康管理セミナーは健康に配慮した職場づくりに役立てていただく主旨で実施しており、今回で5回目となりました。





磯子事業会

(磯子区)

今年度の磯子事業会の主な活動を紹介します。

◎磯子まつり

本年度も9月25日に磯子区主催の「磯子まつり」に参加いたしました。事業会として「磯子まつり」が盛会となるよう、毎年お子様向けに風船とポップコーン、大人の方向けに事業会に所属する各企業の商品やノベルティ等を役員で配布いたしました。今年の「磯子まつり」は天気も良く、飛び石連休の最終日ということもあり例年より多数の区民の方が参加し、盛会裏に終わることができ、来年度磯子区政90周年に向け、大いに盛り上がった「磯子まつり」となりました。



◎施設見学会

9月30日に国会議事堂の見学会を行いました。見学会では「衆議院議場」や天皇陛下がご休憩される「御休所」をはじめとする各施設を見学させて頂くとともに、国会議事堂を建設する際の日本製への拘りやこれまでの歴史、国会の仕組み等についても詳しいご説明を頂きました。途中、当日開催されていた衆議院予算委員会の傍聴を行い、生でみる予算委員会はテレビで見る以上の迫力があり、参加者一同感心しながら傍聴致しました。



◎事業人のつどい



会員相互の親睦と情報交換のため、11月17日に「事業人のつどい」を会員44名出席のもとIHIゲストハウスにおいて開催しました。冒頭、長谷川磯子事業会会長から須田磯子区体育協会会長に、区民スポーツの益々の振興を願い助成金の贈呈を行いました。須田会長からは、「区民スポーツがますます盛んになるよう有意義に活用させて頂く」旨のご挨拶を頂きました。その後、第一部では1980年代に空前のプロレスブームを起し、現在ではリアルジャパンプロレスの創設者である初代タイガーマスク佐山サトル氏に【「格闘技の世界」私の歩んだ人生～人はなぜ弱いのか、心とは何か、真の強さとは～】をテーマにご講演いただきました。

佐山様からはタイガーマスク誕生の秘話や本当はやりたい格闘技があったこと、今のプロレスと昔のプロレスの違いなど、プロレスファンなら誰もが聞きたい話と、ストレスの多い現代社会を生き抜くために必要な「不動心」についてお話し頂きました。参加者の皆さんも、普段何うことができない貴重なお話に興味深く耳を傾けておりました。





金沢区工業団体連絡会

(金沢区)

(横浜市金沢団地協同組合)

環境美化活動

金沢団地協同組合は、「環境改善活動」の一環として、平成27年10月から月1回、鳥浜工業団地内の「一斉清掃日」として活動しております。

この活動は、環境問題改善委員会の提案により、組合企業、金沢区土木事務所及び横浜市資源循環局の協力を得て実施しています。

活動を始めてから早くも1年が経過しました。毎回90Lゴミ袋が40個～50個が所定のゴミ集積場所へ集められます。

昼休みや通勤途中に一人でゴミを拾う人、また社会貢献の一環として参加している企業もあり、ゴミの無い鳥浜工業団地を目指して、組合員一人一人の思い、努力が少しずつ成果として表れています。



鳥浜工業団地一斉清掃

今年で11年目を迎え、初冬の鳥浜町風物詩となりつつあるバス通り花の植栽が、一斉に始まりました。

今年も「よくさくスマイル」と「ノースポール」の苗が3500本、(株)新井清太郎商店から配布され、11月25日から担当企業の社員さん及び神奈川県立金沢養護学校の生徒さんによって、1kmのバス通り約180個の花壇へ植えられました。

また来春も、丹精を込めた多くの花が、鳥浜工業団地へ訪れる人々を迎え、働く人々に憩いを与えてくれことでしょう。



バス通り花壇植栽活動

(金沢中央事業会)

自衛隊武山駐屯地見学会

夏の盛りの8月3日、自衛隊武山駐屯地にて見学会を行いました。

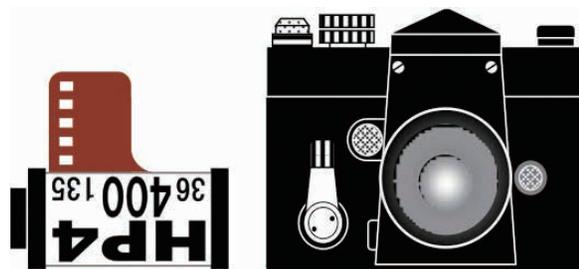
敷地内の設備の見学、訓練や授業の内容の説明を受けたりと、盛夏の見学会として気配りされていました。参加者の中には、戦車等の乗り物に触れたり、実弾訓練など見られたら良かった、という意見もありましたが、それはまた別の機会がありますので、ご紹介いたします。

第28回ボウリング大会：スポーツ八景ボウル

11月14日に恒例のボウリング大会が行われました。今年は、会員の党関係行事と重なる日程であったため、参加者が減りましたが、始めてみれば熱く盛り上がり、楽しく過ごせた時間となりました。松尾会長の挨拶で、「参加者が減り、さびしくはありますが、それなりに、なんとか続けていこうと思っています。」と、まさにその言葉通りに来年も開催したいと思っています。



(事務局)





(一般社団法人 横浜金沢産業連絡協議会)

株式会社南武 本社工場

横浜生まれ

昨年(2015年)の5月に東京都大田区から金沢産業団地へ移転してまいりました株式会社南武と申します。弊社は、金型用油圧シリンダと重工業向けのロータリジョイントを製造しており、1955年に日本で最初の油圧シリンダメーカーとして横浜で発足いたしました。当時は保土ヶ谷区の釜台町で操業しておりましたが1963年に大火事で工場が全焼し、その後東京で再起いたしました。

鋼板を巻き取る機構で使用されます。

どちらの製品も、高温、多湿等の悪条件下で使用されるため、高い耐久性が求められます。多品種・少量の生産を国内は浜松工場、海外はタイおよび中国の海外拠点と連携しながら、グローバルで行っております。

ニッチ分野に特化

創業当時は油圧シリンダ全般を製造しておりましたが、油圧シリンダの製造が一般化していったため、前述の2製品に特化する選択を行いました。

2014年、その戦略が評価され経済産業省からグロー



製品

弊社の金型用油圧シリンダは主にダイカスト金型に使用されます。自動車のエンジンブロックのような複雑なダイカスト製品は、金型の中に中子(またはスライド)と呼ばれる可動式の型が入り、その動作に弊社の油圧シリンダが使用されます。一方のロータリジョイントは主に製鉄ラインの最終段階で

バルニッチトップ企業100選認定の栄誉を賜りました。

これから

これからは横浜の企業として、金沢産業団地の皆様とともに発展してゆきたいと考えております。

	株式会社 南武 油圧シリンダ・ロータリジョイント		
〒236-0004 横浜市金沢区福浦2-8-16 TEL 045-791-6161 FAX 045-791-6162	URL http://www.nambu-cyl.co.jp E-mail eigy@nambu-cyl.co.jp		



(一社) 横浜北工業会

(港北区・緑区・青葉区・都筑区)

横浜北工業会の持続的発展を目指して

【平成28年度事業の推進】

北工業会は、総務、組織広報、事業企画、工業振興、厚生5つの委員会で工業会の運営、あり方の共有や事業を検討し実施しています。

直近の傾向としては、ランチョンミーティングなどの勉強会や総会、賀詞交歓会などの会員の交流の場に、今まで参加していただけなかった会員企業が、少しずつ増加傾向にあります。

その結果というのは早計ですが、29年度に入り入会企業が9社ありこのまま推移すれば、実に18年ぶりの会員企業の増加となります。

以下28年度主な事業の実施状況を紹介します。

1. ランチョンミーティング

昼食をとった後に講師との質疑を通じ、会員の実践的な対応策等の一助及び北工業会の仲間との勉強の場としていきます。28年度は11回開催する予定です。

4月：第1回【中小企業の支援策と活用を考える。】

5月：第2回【新横浜周辺地区開発・鉄道と道路開発の状況・綱島と日吉のまちづくり】

6月：第3回【中小企業の海外進出事業を考える。】

7月：第4回【金融機関から見た中小企業の評価】

8月：第5回【IoTの活用事例】

9月：第6回【中小企業の人材確保の視点で企業型確定拠出年金を考える】

11月：第7回【中小企業の経営を考える：ワークショップ形式】

12月：第8回【中小企業の地域貢献・地域活動を考える。】



11月のランチョン



12月のランチョン

2. 地元議員との意見交換会と現場視察

平成28年11月22日(水) 10:30~14:30

昨年に引き続き第2回目の地元議員との意見交換会を開催しました。

企業側からは、

・相変わらず受注化価格は低迷し、厳しい経営を強いられている。

・中小企業の人材確保は困難な状況にある。

・10年順調に続く事業はない。先を見て前向きに取り組んでいかなければ生き残れない。

議員からは、

・中小企業の現場を見ることや経営者との忌憚のない意見交換は、施策立案の上で不可欠な貴重な機会であった。

など活発な意見交換の場となりました。



企業での意見交換



理事との意見交換

3. 北杜市企業との交流会 (北杜市11社、北工18社)

平成28年12月2日(金) 10:30~16:30

○北杜市企業：崎陽軒横浜工場視察

○先端的事業の紹介

・北杜市：(株)ミラプロ

「次世代フライホイール蓄電システム」

・横浜北工業会：(株)ナックイメージテクノロジー

「可視化する最先端映像技術」

交流を通じて、事業連携や協力関係を構築していくために、継続して機会を持つことが話し合われた。





戸塚泉栄工業会

(戸塚区・泉区・栄区)

スケールメリット検討委員会の設置

会員企業・異業種・諸団体等との情報交換の環境作りが定着してきたところで、5月の理事会で当工業会としては次の活動は「会員企業に具体的メリットを提供する活動」が必要であると云う事が決定。日本貿易印刷(株)伊藤社長を委員長として7人のメンバーによる委員会を発足。

(具体的活動)

- 集団によるインフルエンザ予防接種
- 安価な人間ドック・脳ドック
- 安価なカーリース
- 産業医の有効活用

企業視察研修会



11月25日から1泊2日で黒田会長をはじめ総勢27名で、埼玉・群馬・栃木3県の企業等を視察した。前日24日には都心で11月としては54年ぶりの初雪が降り、道路事情が心配されたが全く問題はなく、むしろ道中では冠雪した富士山をはじめ綺麗な雪景色を楽しむことができた。

訪問する2つの工場は当工業会の所属企業であり、最初の訪問は(株)ミツバ新里工場(群馬県)である。四輪車用パワーウインドモーターや二輪車用スタータモーター他を生産している。一軸スタータモーターを世界で初めて開発したことでも知られている。製造現場では、女性の活躍がみられ300Tの大型プレス機でも作業に従事している。また「からくり」運動で

は現場主導のやさしいものづくりラインが進められている。(株)ミツバ新里工場を出てから、昼食は戸塚で前もって購入した駅弁を移動中の車中で頂いた。バスでの移動時間が長いので訪問時間を確保するためである。

次に訪れたのは(株)ブリヂストン那須工場(栃木県)である。国内3番目のタイヤ工場として1962年操業を開始し、現在はブリヂストングループの一大生産拠点となっている。二輪タイヤを生産しているのは世界中のブリヂストンでこの工場だけである。また地元住民とのふれあいを重視した活動を積極的に行っている。

2社ともに素晴らしいオペレーションをしており、製造業のあるべき姿を学ぶことができ、おおいなる刺激を受けた。

宿泊は黒磯温泉で、琴の音や打ち水された石畳など純和風の雰囲気にも満たされた旅館であった。恒例の食事後の交流も活発になされた。

2日目は午前中に大谷石資料館(栃木県)を見学した。1919年から約70年をかけて、大谷石を掘り出して出来た巨大な地下空間で、野球場が一つ入ってしまう大きさである。年平均気温は8℃前後で冷蔵庫といった感じだ。午後は日本工業大学工業技術博物館(埼玉県)を視察した。歴史的に貴重な工作機械・計測器などが展示されており、また構内にレールを引きSLを動態保存している。

多くを学び、また参加者間の交流を深めることができた貴重な2日間であった。





横浜青年経営者会

平成28年10月28～29日に第52回大都市青年経営者交流研究大会横浜大会を横浜ロイヤルパークホテルにて「未来思考」をテーマに掲げ開催致しました。

ご来賓に横浜市長 林文子様をはじめ、関係団体、地域工業会、ご臨席のもと、横浜を含め、全国8都市の青年経営者会の会員及びOB会員、総勢200余名が出席しました。

式典では林文子市長様、(一社)横浜市工業会連合会の榎本会長様よりご祝辞を頂戴いたしました。

記念講演会では「三菱重工の新たな挑戦」をテーマに三菱重工業株式会社 取締役会長 大宮英明様を講師に招き、ご講演をして頂きました。

懇親会では(公財)横浜企業経営支援財団牧野理事長様よりご祝辞を頂戴し、横浜市林経済局長様の乾杯のご発声にて華々しく進行しました。

ホテル自慢の料理や、横浜F・マリノス公式チアリーディングチーム「トリコロールマーメイズ」のアトラクションで大いに盛り上がりました。

懇親会2次会では赤レンガ倉庫3階「MortionBlue Yokohama」を貸切って横浜銀蠅のライブを参加者全員で堪能致しました。

2日目はエキスカーションとして秋の横浜を観光し中華街で会食後、解散となりました。



横浜市 市長 林 文子 様



三菱重工業株式会社 大宮 英明 様





会員情報交換会を開催

初めての試みとして、会員経営者同士が集まり語り合える場づくりをし会員の相互交流、情報交換の機会を設ける目的で、7月と11月の2回、情報交換会開催しました。

平成28年7月8日(金)17時半から英一番館にて市工連役員及び五委員会並びに施策検討会新旧委員交流・情報交換会を開催し67名の方が参加されました。この中で横浜市経済局ものづくり支援課 担当係長 山本 登氏より「中小企業つながるものづくり推進事業」について報告後に各役員、委員の情報交換が行われました。



平成28年11月30日(水) 18時からワークピアにて全会員を対象とした会員情報交換を開催しました。この中で横浜青年経営者会 山崎 一氏より「横浜青年経営者会 大都市青年経営者交流研究大会」について報告をされました。(写真は、11.30開催の情報交換会のものです)

参加者からは大変有意義な機会である。次の機会も是非参加したいとの声も聞かれました。





新入社員等若手社員の フォローアップ研修会を開催

平成28年11月9日(水) 横浜産貿ホール小展示室にて今年度初めての試みとして、入社5年目程度の若手社員を対象に、12社21名（男性18名 女性3名）の参加で入社後を振り返り身についた能力を検証し、不足しているところと、今後の課題を見つけこれからの仕事へのヒントを学ぶ新入社員等若手社員のフォローアップ研修会を開催しました。

- 内 容：①社会人になった私が自覚すること ～今までの振り返り～
 ②会社で働くということ
 ③社会では能力は発揮してこそ、評価される
 ④報告・連絡・相談こそ、会社コミュニケーションの基本
 ⑤仕事の仕方とチームワーク
 ⑥自己啓発・自己宣言
 講師：スリーマインド教育センター 阿比留 眞二 氏



市工連賀詞交歓会を開催

平成29年1月11日午後4時からホテル横浜ガーデンに於いて市工連賀詞交換会が開催されました。

榎本会長の新年の挨拶の後、林横浜市長、梶田横浜市会議長のご祝辞をいただき、恒例となりましたアイデア提案者表彰を行いました。

林経済局長の乾杯のご発声で懇談が始められ“すぐれたアイデア”提案者を称え新年賀詞交歓会に彩を添えました。

ご挨拶をいただいた方の写真は表紙に掲載しました。
 受賞された方々は以下の通りです。

(順不同・敬称略)

企業名	氏 名	アイデアの名称
(株)吉岡精工	斎藤 博	高硬度材ネジ成形加工におけるバリレス工程の開発
(株)吉岡精工	岩村 宏亮	12インチスピナーテーブルの工数半減工程の開発
竹澤工業(株)	中條 正明	ダクト塗装順序変更による工数削減
海洋電子工業(株)	野口 裕二	基板種類の削減
海洋電子工業(株)	山口 剛史	新規ネットワークシステム器材 調整試験手順書の作成
かがつう(株)	吉田 卓矢	景観照明の機能を備えたLEDスマート街路照明の開発



左から（敬称略）
 斎藤、中條、市長、会長、野口、山口（代理）、吉田

市工連 「平成29年度新入社員合同研修」のご案内

市工連「新入社員合同研修」では、座学研修（マナー研修、名刺交換、電話応対、報連相、異世代コミュニケーション、グループ討議等）や帆船日本丸でなければならない、体験研修（登檣訓練、カッター訓練等）を通してチームワークの重要性や協調性、チャレンジ精神なども養います。企業人としての自覚と責任感を引き出し組織の新しい力を育てます。ぜひご参加をご検討ください。



日 時：平成29年4月13日（木）～4月14日（金）1泊2日

会 場：帆船日本丸・研修センター（横浜市西区みなとみらい2-1-1）

定 員：56名（先着順）

受講料：市工連・工業会会員企業 30,000円/人（税込）

※非会員企業の方は、お問い合わせください。

講師：帆船日本丸船長 飯田 敏夫 氏（予定）他

お申込み：（一社）横浜市工業会連合会 TEL.045 - 671 - 7051 FAX.045 - 671 - 7321

担当：斎藤 E-mail : soumu4@y-shikouren.or.jp

申込書は、HP (<http://www.y-shikouren.or.jp>) からダウンロードできます。

横浜市工業厚生年金基金概況について

平成27年度（H27/4～H28/3）の当基金の概況を報告します。

加入設立事業所は67社、加入員数は4023名、年金受給者の方は1546名となり、年金・一時金をあわせて約4億7467万円をお支払いいたしました。

また年金資産の運用は、追加金融緩和により株価が上昇する場面もありましたが、平成28年1月以降は株式下落、円高となりました。その結果、時価ベース利回りは▲0.19%となりました。

ところで、当基金はご加入事業所様・加入員様・待期者様・受給者様のご理解、ご支援のお力添えにより、平成7年以降、20年余りの長きに亘り、果させて頂いた総合型年金基金の役割を本年5月下旬に無事終える予定です。幸いにして分配金もお配りできる見込みです。

皆様のご支援に感謝致しますと共に、最後まで宜しくお願い申し上げます。

平成29年1月 横浜市工業厚生年金基金

基金は、年3回「基金ニュース」発刊するとともに、ホームページに掲載させて頂いております。

【アドレス; <http://www.yokohamasikougyou-kikin.or.jp/>】

横浜市工業厚生年金基金です。

この一年が皆様にとって、
素晴らしい年であることを
お祈り申し上げます。



大変残念ですが当基金は本年5月下旬をもちまして解散認可予定です。長きに亘り、ご支援ありがとうございました。

なお、当基金事務局は解散認可後、3年程度存続して清算事務を行う予定です。

【連絡先】

〒231-0014

横浜市中区常盤町1-1宮下ビル9階

Tel ; 045 - 671 - 1578

Fax ; 045 - 671 - 1579

HP:<http://www.yokohamasikougyou-kikin.or.jp/>



累計 **45,000**名超受入れ



インドネシア実習生作品
アイム・ジャパン実習生は安全衛生を心がけ、日々技術・技能の向上を意識し、技能実習に取り組んでいます。

アイム・ジャパン技能実習プログラムの特徴

1993年の第一期生受入開始以来、累計45,000名以上のインドネシア・タイ・ベトナム政府選抜外国人技能実習生を受け入れており、これまでの実績と経験を活かし、企業様・技能実習生をサポートします。

技能習得意欲の高い外国人技能実習生の受入れを通じて、職場の活性化や生産性の向上に繋げる等、インドネシア・タイ・ベトナム進出を計画中の企業様によって、海外生産拠点の現地リーダーを育成する等、技能実習制度を活用する企業が増えています。

外国人技能実習制度の見直しについて

現在政府により検討が進められている外国人技能実習制度の見直しは、「**外国人技能実習の適正な実施及び技能実習生の保護に関する法律案**」が閣議決定され、平成27年3月6日に国会に提出され、今般平成28年11月18日に可決・成立したところであります。

この法律では、監理団体、受入企業及び技能実習計画についての許可等の制度を設け、これらに関する事務を行う新法人が設立されるなど、制度の厳格化が図られるとともに、監査等を行う高い能力を有する優良な監理団体のみが、4年目及び5年目の技能実習生を受け入れることができる等の拡充策が講じられることとなっております。

<http://www.imm.or.jp/>

問い合わせ・資料請求

〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町2-4-3ユニゾ堀留町二丁目ビル
アイム・ジャパン業務推進部 TEL: 03-5645-5628

横浜市

ハマふれんど

「ハマふれんど」は横浜市勤労者福祉共済の愛称です。

新規加入事業所募集中

横浜市が実施する市内中小企業向けの 福利厚生サービスです。

約4,630事業所、
63,200名が加入中です。
(平成28年11月現在)

福利厚生が充実すると、安定した労働力の確保と会社の健全な発展が図られます。

ひとり月々**500**円(事業主負担)でお得なサービスがいっぱい!



各種慶弔給付金(品)

結婚、出産、入学などのお祝金(品)など



宿泊補助 最大10,000円補助/年



レジャー施設割引



各種チケット割引



人間ドック補助



スポーツ大会



各種研修・セミナー



日帰りバスツアー

総合福利厚生
サービス

ベネフィット・ステーション[Benefit Station]が利用できます。

※一部サービス(宿泊・トラベル関連)は除く

各種フィットネスクラブ割引、育児・介護支援、無料eラーニング、
各種無料相談ダイヤル、全国のレジャー施設割引、飲食店割引、
各種映画チケット割引など

資料請求・ご質問はこちらまで。お気軽にご連絡ください。

横浜市勤労者福祉共済 ハマふれんど 〒231-8575 横浜市中区万代町2-4-7 横浜市技能文化会館 5F



045-662-4435

受付時間 平日 8:45~17:15

<http://www.hamafriend.jp>

ハマふれ



※加入は、横浜市内にある従業員300人以下の事業所(企業・商店など)単位です。
※お知らせいただいた情報は、ハマふれんどへの加入案内をご提供する目的のみに利用し、本目的以外には利用いたしません。
※このポスターに記載の内容は、平成28年11月現在のものであり、予告なく変更する場合があります。